

佐賀城本丸歴史館開館20周年イベント企画運営等業務委託 企画提案書作成要領

この「企画提案書作成要領」（以下「作成要領」という。）は、佐賀県立佐賀城本丸歴史館が（以下「館」という。）が実施する「佐賀城本丸歴史館開館20周年イベント企画運営等業務」（以下「本業務」という。）に関して、委託事業者を選定する企画コンペ参加者が企画提案書等を作成するために必要な事項を定めるものである。

企画コンペ参加者は、「佐賀城本丸歴史館開館20周年イベント企画運営等業務委託に係る企画コンペ実施要領」を確認の上、当該作成要領により、企画提案に必要な書類を別に定めている期限内に館に提出するものとする。

1 企画提案書

企画コンペ参加者は「佐賀城本丸歴史館開館20周年イベント企画運営等業務委託仕様書」（以下「仕様書」という。）を踏まえ、下記の必要書類を作成し、提出するものとする。

(1) 企画提案にあたっての基本的な考え方

仕様書「1 目的」、「3 事業概要」及び「4 委託業務の内容」を理解し、魅力的、効果的かつ実現可能な企画を提案すること。

(2) 形式

A4長辺綴じ（資料横向き、枚数制限なし、ホチキス留め、図表等については、A3版の折り込みも可）とし、文字サイズは概ね10.5ポイント以上とすること。

(3) 企画提案書の作成

(ア) 事業方針

(イ) 事業の内容

「佐賀城本丸歴史館開館20周年イベント企画運営等業務企画競争実施要領」のとおり、別紙「佐賀城本丸歴史館開館20周年イベント企画運営等業務委託仕様書」及び別紙「評価基準表」に基づき、企画提案書を作成すること。

(i) 「昼の部」イベント

① 実際に式典・祭祀・年中行事を体験できるイベント

佐賀藩の式典・祭祀・年中行事は人々を繋ぐものとして身近に存在しており、展示ではこれらの文化的な営みを視覚的に紹介している。それに対して、当時の行事を体験できる参加型コンテンツを提案すること。

② 外御書院に1000人のお客様を集めて行うイベント

外御書院は、藩の公式行事に使用された場所で、1000人の家臣が集められ行事が行われることもあった。本イベントでは外御書院に1000人集めて行うコンテンツを企画すること。参加者の選定にはテーマ展の趣旨や20周年に関係するストーリーを設定すること。（複数に分ける。バーチャルでそのように見せる等でも可）

※例

- ・佐賀城本丸歴史館の開館20周年に合わせて今年20歳となる方を対象
- ・スクリーンを利用して、お客様を含めて1,000人を再現し、当時の行事を再現する

(ii) 「夜の部」イベント

幅広い層が楽しめるもので、20周年を祝した鑑賞型のイベントを企画すること。開催時間は、18:00～20:30として、以下①、②、③のコンテンツを連動させ、20周年記念のお祝いとして統一感のあるものにする。また、雨天時の対応（代替案等）も併せて提案すること。

① 20周年開館セレモニー

時間は15分程度として、セレモニーの中でカノン砲の祝砲の発砲を含めること

※注：カノン砲の祝砲発砲に係わる業務については、今回の委託に含めておらず、当館の方で手配を行う。

② 飲食酒イベント

佐賀県産品の食材やお酒を用いることを必須とし、佐賀藩の年中行事を感じさせる企画にすること。また、テーブル・イスなどを設置し、雰囲気作りも工夫すること。

③ 来館者が観覧できるコンテンツ

佐賀城本丸歴史館の20周年記念の祝いとなるようなコンテンツで、来館者をおもてなしできる企画を行うこと。

(ウ) 広報計画（より効果的なプロモーションの企画と実施）

提案事業者の実績や知見に基づき、より効果的と思われる独自の提案とすること。

(エ) 実施スケジュール案

(オ) 実施体制及び連絡体制

(カ) 上記（ア）から（オ）のほか、企画内容が十分に伝わるよう、分かりやすい記載を心がけること。なお、ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページに印字すること。